かみのおかげっ子新聞

No. 6
４月号
発行人
瀬　知行
２０１２年
４月２５日発行

「被災地に住む」が遂に実現

４月上旬に遠野市から大船渡市へ引っ越す

いつもお祈りとご支援感謝致します。寒かった冬も終わり、岩手県では４月下旬には桜も咲き始めています。私たち大船渡・釜石チームはこの４月初めに大船渡市の一軒家に引っ越しました。また同時に新メンバーも加わり、現在は５人で共同生活をしています。津波でたくさんの住宅が流され、被災された方も家を探している中で、私たちチームで住むための、部屋の多い物件を探すことは非常に難しかったのですが、神さまの恵みで９部屋でトイレも４つある、三階建ての一軒家を見つけることが出来ました。まさに奇跡でした。神さまに感謝します。

岩手に来てから、被災地に住みたいと祈り続けていましたが、無事に引っ越すことができました。これからは、家を積極的に解放して、この大船渡や釜石の皆さんを招待し、中華パーティなどを開きたいと思います。

←大船渡市の新しい家

「この町の仮設住宅で活動を広げて」

末崎町　仮設住宅支援員の地区マネージャーの提案

大船渡市の仮設住宅には、「支援員」と呼ばれるスタッフが常駐しています。これは岩手県の緊急雇用創出対策事業を活用し、同県の北上市にある人材派遣会社が地域住民を雇用して配置しています。主な仕事は、仮設住宅等住居者からの相談を受付たり、自治体やイベントの手伝い、仮設の巡回などです。私たちが引っ越しをした大船渡市末崎町には、４カ所仮設住宅があります。そして、今回その４カ所の仮設を担当する支援員の地区マネージャーさんとお会いすることができました。私たちは、建設関係の方から末崎町の１カ所の仮設を紹介していただき、２０１１年１０月から活動してきました。活動開始当時は、まだイベントも少なく私たちの足湯や物資配布を大変喜んで下さっていました。それから半年間の活動が認められたからか、地区マネージャーさんからは「せっかく末崎町に引っ越して来たのだから、ぜひこの町の仮設住宅で活動を広げてください」と提案してくださいました。一カ所で心を込めて、活動させていただいていて、気付いたらあと３カ所の仮設の門も開かれました。うれしい！

マネージャーさんとは、「これからよろしくお願いします」と協力体制を約束しました。地域のコミュニティと信頼関係を築くことができていることに、ただ感謝です。

これがOKチームのメンバーだぁっ！

Ofunato&Kamaishi

大内福音教会で派遣式「国内宣教師誕生」へ

４月１５日大内福音教会の礼拝内で、瀬知行国内宣教師派遣式を行いました。式では、家族のような皆さんの前で、神さまに従い続けることを神と人との前で約束し、皆さんも私を「国内宣教師」として派遣するということを神と人との前で約束してくださって感謝でした。また、岩手での活動を報告したり、恵みを分かち合う時間を与えてもらい、自分の目で見た事聞いたことを話すことができました。

佐賀 MTC を無事卒業　４月２２日

佐賀県武雄市で去年５月から始まった１年間のミニストリートレーニングコース（MTC）を無事卒業することができました。途中、岩手に行ってからも通信で授業を受けてきました。

「御言葉を実践して生きる」という学んだことを忘れずこれからも宣教をしていきたいと思います。

山口市の中学生から「春」の寄せ書き届く

山口市立白石中学校から６枚の素敵な寄せ書きが届きました。桜の花にかたどった紙、一枚いちまいに温かいメッセージが書かれていました。ありがとうございました。

特集：オープンハウスについてエディさんに聞きました。

※ ここで言うオープンハウスとは、家を開放し、共同生活したり、誰でも遊びに来てもらい、家族の雰囲気を一緒に味わうということ。OK チームは実践中。

オープンハウスは世界各地でやっています。インドネシアでは『３オープン』（心、冷蔵庫、財布をオープンすること）の考え方でやっていると聞きました。一緒に住むことによって、互いに良い影響を与え合ったり、弟子育成をすることができます。弟子育成は教室の中ではなく、嘘の無い普段の生活の中でしていくからです。僕は大学時代にアメリカでホストファミリーと一緒に生活をしました。彼らはクリスチャンで、留学生で孤独を感じていた僕を温かく迎え入れて、困っている時はホストファミリーが助けてくれました。僕もたくさん恵みを受けたので、今度は与えたいと思いました。やっていて楽しいことは、例えば晩ご飯は毎晩順番で担当を決めて作っていますが、色々な料理が食べられることです。一緒に笑ったり、ゲームをするのも楽しいです。仲良くなるスピードが早いのも長所だと思います。これからは、もっと「知りたい」と思います。何を知りたいかという、とチームメンバーのこと、また自分自身の自己中心な部分です。イエスさまに従う時に、自分に不必要なものがあれば、捨てていきたいです。（エディ宣教師）

活動報告	３月２３日　キッズケ家（大船渡市） ３月３１日　友人の宣教師の結婚式（和歌山県） ４月５日　大船渡市に引っ越し ４月１３日ー２３日　活動報告（山口・佐賀県）	今後の活動予定	４月３０日　キッズケ家（大船渡市） ５月中旬　福島県訪問（いわき市・郡山市） ５月２１ー２９日　台湾から短期宣教チーム ６月下旬　日本の CCMN 宣教師リトリート

祈りの課題

- 車が必要なメンバーがいます。大船渡チームは軽自動車のために祈っています。覚えてお祈り下さい。また、８人乗りの車を購入するために、献金があたえられて感謝します。
- ５月に福島を訪問しますが、祝福されるようにお祈りください。
- 仮設住宅に長く住んでいるせいか、被災者の方の中には体調を崩される方や足腰は弱くなってる方がおられます。みなさんの健康が守られるようにお祈りください。

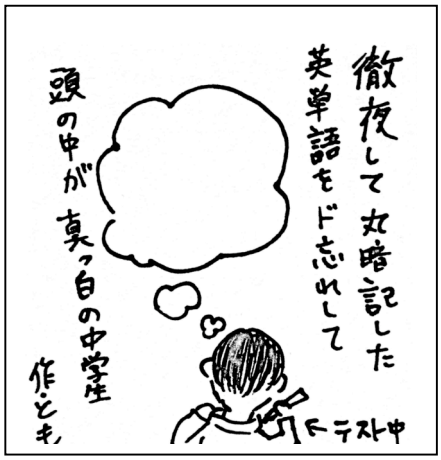
瀬　知行　　山口県出身　平成元年8月9日生まれ　22歳　国内宣教師＆保育士
瀬知行を支える会の住所：山口県山口市大内長野 633-1
ブログ：「ともだちだよブログ」http://blog.livedoor.jp/tomotomodati/

支援献金の方法

私の活動は皆様の支援献金によって支えられております。経済的支援にご協力して下さる方はお手数ですが、以下のいずれかの方法で口座にお振込下さい。

ゆうちょ銀行口座番号：01350-2-99626　名義：瀬知行を支える会
他行からの振込　　店名（店番）一三九（イチサンキュウ）（139）
預金種目：当座　口座番号：0099626「瀬知行を支える会」
郵貯振替口座番号：01350-2-99626　名義「瀬知行を支える会」

今月のぬりえ



予想したよりも、ファンが多かったから、ぬりえ再開したよ。ぬってね！